

代々受け継がれてきた走る才能



祖父：盛範さん

元・中学校男子100m県記録保持者

母：美紀さん

4×100mリレー全国大会出場



平川慧・コザ高校3年生



陸上・全国高校総体男子400m優勝

練習や身体のメンテナンスも付きつきりでサポートする母の美紀さん。大会前は精神的に集中させるために、あれこれ言わないように気をつけていた。今回の優勝は、本人の並ならぬ努力も勿論だが、大会の現地には行けなかつた、平川の祖父・祖母の応援や、同じ陸上の仲間や関係者の力が後押しになり、今回の結果に繋がったと本人は語った。

8月2日、北海道札幌市・厚別公園競技場で開催された、全国高校総体男子400m決勝において、自身の県高校記録を0.42秒も更新する46秒63で沖縄県勢初の優勝を果たし、金メダルを勝ち取った。

母であり、自身も陸上の経験を持つ美紀さん(写真右)。高校時代には4×100mリレーで全国大会にも出場しており、祖父の盛範さん(写真左)も、元・中学校男子100m県記録保持者という、走る才能が代々受け継がれた、沖縄生まれのスプリンター。



あげな中学校→コザ高校3年

うるま市出身

平川 慧

小学校1年生の頃に、兄の影響を受けサッカーを始める。小学校3年生の頃に母の勧めで陸上を始め、中学校3年生の時に、全国大会400mで48秒48の記録を残し優勝。歴代5位という成績を収めた。高校入学後、1年生ながら南九州大会400mで47秒77の好成績。U18大会でも男子300mで優勝。2年時にはU20日本選手権6位。U18大会でも優勝するという輝かしい成績を残している。

